

情報提供日： 令和元年5月14日

昨年に続き今年も開催！14世紀前半に制作された貴重な掛軸8幅の複製を公開 「絹本著色十六羅漢像（複製）」公開展【第二幕】（5/11～5/26）

龍ヶ崎市教育委員会では、国指定重要文化財「絹本著色十六羅漢像（けんぼんちやくしよくじゅうろくらかぞう）」の複製公開展を令和元年5月26日まで龍ヶ崎市歴史民俗資料館で開催中です。

本公開展は、昨年5月に開催した際も非常に好評であり、今回は、平成29年度に作製したレプリカ4幅（第一尊者～第四尊者）と平成30年度に新たに作製した4幅（第五尊者～第八尊者）を加えた計8幅の掛軸を一挙公開しています。

展示している作品は、最新のデジタル技術と熟練の職人の手作業により現物を忠実に再現しており、荘厳な雰囲気を醸し出す羅漢像が並ぶ姿は一見の価値があります。

なお、「絹本著色十六羅漢像」は、本市の金龍寺が所蔵しており、14世紀前半に制作されたとみられる全16幅で構成される掛軸です。大正6年には国指定重要文化財に指定され、現在は、茨城県立歴史館に寄託されており、保存の観点から常設展示はされていません。

本市が誇る逸品をより多くの人に知っていただくためにも、本公開展の周知に報道機関各位のご協力をお願いいたします。

■日 時	令和元年5月11日（土）から令和元年5月26日（日）まで ※休館日（月曜日）を除く 各日 午前9時から午後5時まで
■場 所	龍ヶ崎市歴史民俗資料館 企画展示室（所在地：龍ヶ崎市馴馬町2488番地）
■主 催	主 催：龍ヶ崎市教育委員会 協 力：金龍寺
■詳 細	「絹本著色十六羅漢像」掛軸全16幅のうち、8幅のレプリカを展示。 その他、金龍寺ゆかりの物語「牛になった小坊主」の挿絵原画（鈴木草牛：画）やレプリカ作製時の工程紹介パネルなども展示しています。
■入場料	無料（自由に見学できます）
■資 料	写真資料 チラシ

担当課	龍ヶ崎市教育委員会 文化・生涯学習課 文化学習推進グループ 担当者：廣瀬（ひろせ） 連絡先：0297-60-1563（直通）
-----	--

■ 展示の様子

